



雪模様の中、一関市内の商店街を駆け抜ける「元旦マラソン」参加者

同センター前での開会式では  
菅原孝一副会长が「今年は世界  
遺産登録への祈願を込めたま  
たいマラソン。毛越寺まで気合  
を入れて走りましょう」とあい  
さつし、午前十時一斉にスター

## さわやかに 元旦走り初め

一関楽走会  
マラソン

た。  
また参加したい」、毎年参加し  
ている最年長の及川繁さん(七九  
歳)は「走ることはあ  
らゆるスポーツの基本。今年八  
十歳になるが、これからも毎月  
三百キロ走る」と元気に語り、互  
いの健闘をたたえた。

一関楽走会主催の「二〇〇八  
年元旦マラソン」は一日、一  
関市大手町の一関文化センター  
前から平泉町の毛越寺までの区  
間約九キロで行われ、会員と一般  
参加者三十三人が雪模様の中、  
走り初めでさわやかな汗を流し

ト。大町、地主町の商店街から  
山目町を経て平泉町に入り、初  
詣での参拝者で込み合う毛越寺  
山門前までのコースを、四十分  
から一時間十分の間に全員が無  
事完走した。